

講演会

～障害者週間キャンペーン事業～

障害のある人々と共に働く社会

～チームえんちか、ぷかぷかの事例から～

障害のある方と一緒に働くことで働く喜びを実感し、お互いの多様性を理解しながら働きがい創造している二つの職場(一般就労・福祉的就労)について、その成り立ち、日々の様子などお話いただきます。ぜひ、ご参加ください。

日程：平成29年12月7日(木) 10時～12時30分

会場：青葉公会堂2階 会議室(1・2号) ※裏面参照



講師

東急百貨店 総務人事統括室
人事部 障害者雇用推進課長

松田 成広氏



講師

NPO法人 ぷかぷか理事長

高崎 明氏

対象：関心のある方どなたでも。入場無料

**申込み：青葉区社会福祉協議会窓口・電話・FAX・Eメールにて
お申込みください。先着順(定員100名)**

【お申込み・問い合わせ先】

社会福祉法人横浜市青葉区社会福祉協議会

TEL:045-972-8836 FAX:045-972-7519 ☎:info@aosha.jp

〒225-0024 青葉区市ケ尾町1169-22 「ふれあい青葉」

共催：青葉区役所、青葉区社会福祉協議会

チームえんちか

2013.4 東急百貨店たまプラーザ店に障害者中心の部署として新設。”縁の下の力持ち”を意味して名づけられた。県内の養護学校を卒業した知的障害のある7人が包装紙のカットやシール貼り、伝票の記入、ギフトBOXの箱折り、など売場運営に欠かせない業務を裏方で担当している。丁寧で正確な仕事ぶりで職場内から信頼も厚く、「働く仲間と hug」「社会と hug」をモットーに日々、汗を流している。

講師：松田 成広氏

東急百貨店では初となる障害者中心の部署を売り場と一体化して立ち上げ。自身も34歳の時に脳梗塞で障害を患うが、売り場勤務の経験を活かし、周囲のスタッフとのコミュニケーション作りを最も大切にして業務の拡大に奔走している。



ぷかぷか

2010.4 横浜市緑区霧が丘3丁目公団住宅が並ぶ商店街の一角に美味しいパンで人気の店「カフェベーカー ぷかぷか」。生産や販売の中心は40人いる知的障害者が担っている。今年7月「ぷかぷかさんのお昼ごはん」にて働くぷかぷかさんと一緒に楽しむお昼ごはんを提供。お惣菜の販売などの他、営業時間外にもパン教室や演劇の練習など、地域の人たちと楽しめるイベントを開催している。

講師：高崎 明氏

県立特別支援学校教諭定年退職後、NPO法人「ぷかぷか」を設立。地域住民との演劇ワークショップなど事業の枠を超えた企画を行っている。今年9月カナダバンクーバーでの世界自閉症アートフェスティバルにて上映、ぷかぷかのメッセージを世界に向けて発信した。



青葉公会堂 地図



東急田園都市線「市が尾駅」下車 徒歩10分
お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

障害者週間

～ともに生きる福祉社会づくりをめざして～

日本では毎年、国際障害者デーである12月3日から、国際連合で「障害者の権利宣言」が採択された12月9日までの1週間を「障害者週間」と定めています。障害者福祉への関心や理解を深め、誰もが社会・経済・文化その他あらゆる分野の活動に参加することができる社会をめざすことを目的としています。